

# Flash Memory Scales AI Inference

## Investor Day

キオクシアホールディングス株式会社

2026年6月2日

# Agenda

## 1. AI推論時代におけるキオクシアの成長戦略

社長執行役員  
太田 裕雄

## 2. フラッシュメモリ市場と資源投入

常務執行役員 戦略統括責任者  
矢口 潤一郎

## 3. SSDが牽引する推論AI

常務執行役員 SSD事業部長※1  
横塚 賢志

## 4. 第10世代BiCS FLASH™における テクノロジーリーダーシップ

執行役員 メモリ事業部長※2  
井上 敦史

## 5. 成長を実現させる財務戦略

副社長執行役員 財務統括責任者  
河村 芳彦

## 6. 質疑応答

# 注意事項

将来に関する記述は、当社が現時点で把握可能な情報から判断した想定および所信に基づくものであり、多様なリスクや不確実性（経済動向、市場需要、半導体業界における激しい競争等がありますが、これらに限られません。）により、実際の結果とは異なる可能性がありますのでご承知おきください。また、当社は本資料上の将来予想に関する記述について更新する義務を負うものではありません。

本資料に記載されるメモリ市場の見通し等に関する情報は、現時点で入手可能な情報に基づいて作成しているものであり、当社がその真実性、正確性、合理性及び網羅性について保証するものではありません。

本資料には、経営者が意思決定する際に使用する社内指標（Non-GAAP指標）が含まれています。Non-GAAP指標は、IFRS上の数値から非経常的な項目を調整したものです。Non-GAAP指標は、当社グループの経営上の社内指標であり、IFRSに基づく会計項目ではなく、また、監査法人の監査又は期中レビューを受けた数値ではありません。そのため、当社グループの実際の財政状態や経営成績を正確に示していない可能性があります。

なお、本資料は、当社の2026年6月2日のInvestor Dayのために作成されたものであり、国内外を問わず、当社の発行する株式その他の有価証券への勧誘を構成するものではありません。

また、本資料に記載されている当社グループの計画、見積もり、予測、予想その他の将来情報については、本資料の作成時点における当社の判断又は考えに過ぎず、実際の当社グループの経営成績、財政状態その他の結果は、地政学的要因、米国の関税政策を含む経済状況の変化、半導体メモリ市況の変化及び他社との競争、サプライチェーンの混乱、工場の操業停止、為替及び金利など金融市場の変動、半導体事業に係る政策変更等により、本資料の内容又は本資料から推測される内容と大きく異なることがあります。

本文に掲載の製品名やサービス名は、それぞれ各社が登録商標または商標として使用している場合があります。

# AI推論時代におけるキオクシアの成長戦略

社長執行役員 太田裕雄

- 推論AIにおけるフラッシュメモリの役割拡大
- データセンター・エンタープライズ市場への注力
- さらなる企業価値向上に向けた成長投資

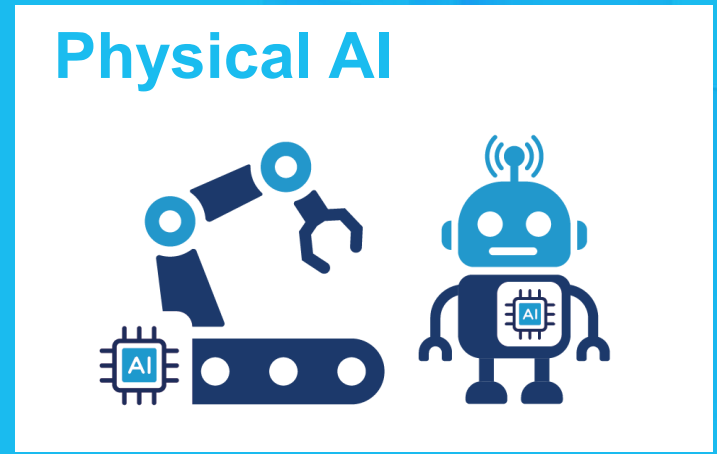
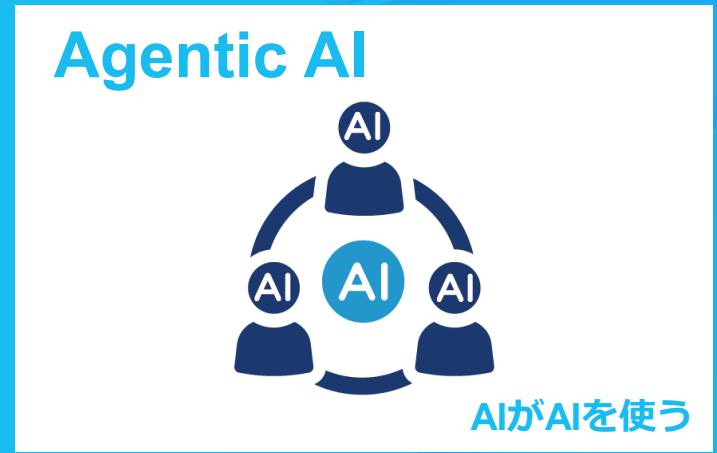
# この1年間の振り返り

AIデータセンター需要の拡大により、当社企業価値は30倍以上に  
当社株価推移



# 推論ワークロードの急増

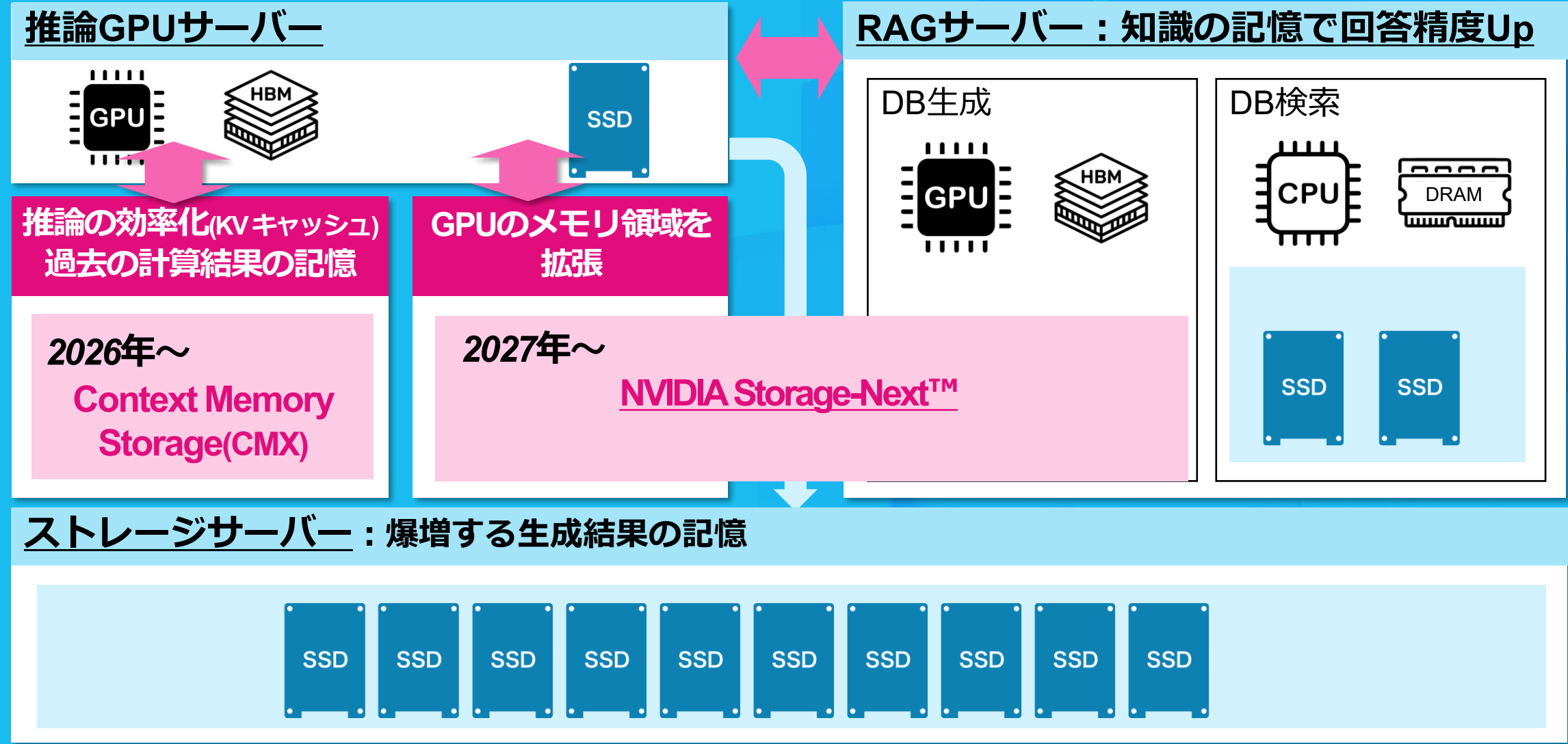
自律的に課題解決するAgentic AI、Physical AIにより、推論ワークロードは加速度的に増加



推論処理効率の  
改善が急務に

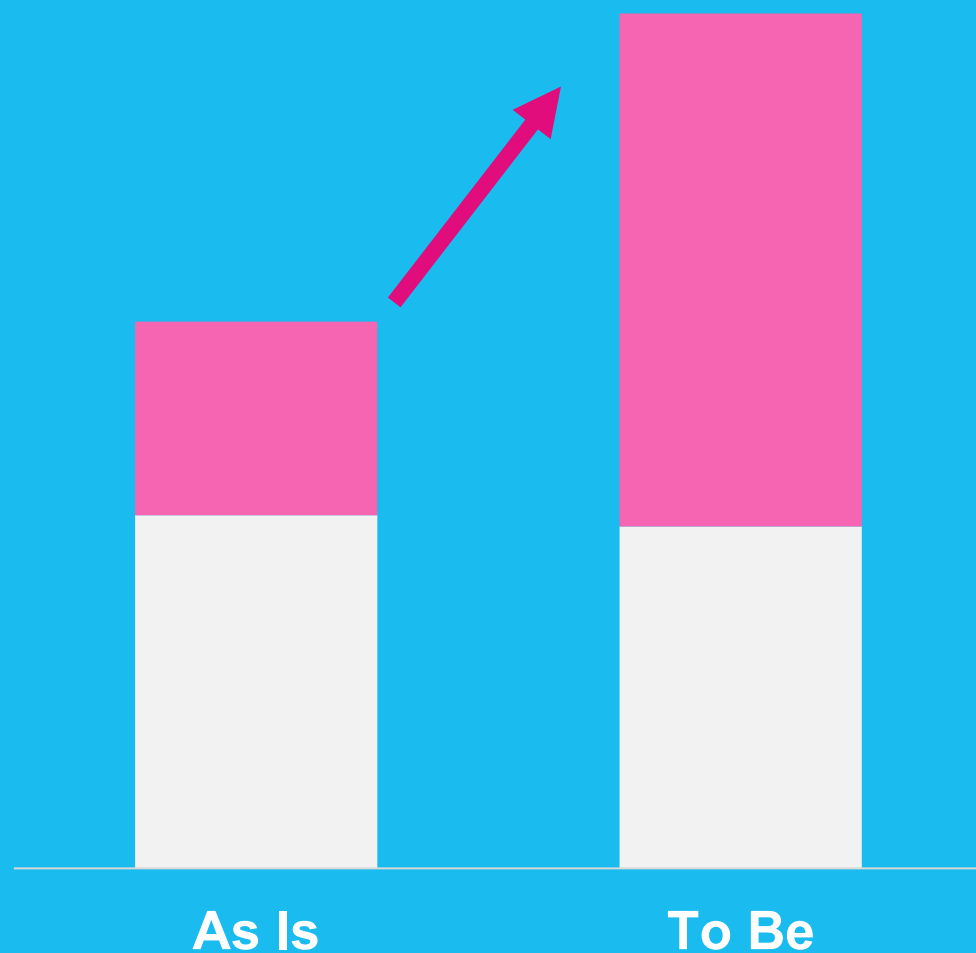
# NVIDIAの提唱するGPU接続ストレージ

## SSDをGPUの拡張メモリ階層として再定義する構想



# データセンター・エンタープライズ市場向けへの注力

キオクシア販売ポートフォリオ サンディスク売上高を除く



データセンター・エンタープライズ市場  
向け製品の売上比率

60%以上

Super High IOPS SSDなどの  
付加価値製品をマーケットフィットさせ、  
収益体質も向上

2年連続で、売上収益・営業利益ともに過去最高値を更新



**収益体質の大幅改善**  
第1四半期OP Margin: 74%<sup>1</sup>



**26年度第1四半期で  
Net cash position達成**



**成長投資**  
Inorganic含む



**株主還元**

AIメモリソリューションの進化を多角的に実現

1

## 現業強化

- ✓ AI市場向け製品・技術提案
- ✓ サプライチェーンの強靱化  
(後工程/基幹部品)

2

## 研究開発成果事業化

- ✓ 水平チャネルフラッシュメモリ  
(HCF)
- ✓ 3D OCTRAM

3

## Inorganic投資

- ✓ AIの進化に合わせた  
周辺事業取り込み等

AIメモリソリューションの進化

## AI/DX推進

- ✓ 社内データ行政の一括と管理データ活用促進
- ✓ 製造・開発におけるAIの活用最大化

## 人的資本投資

- ✓ 先端技術開発を担う専門性の高い人材育成
- ✓ 多様な人材の採用・育成

**KIOXIA**

# 「記憶」で世界を おもしろくする

AIインフラの根幹を支える中核企業へ

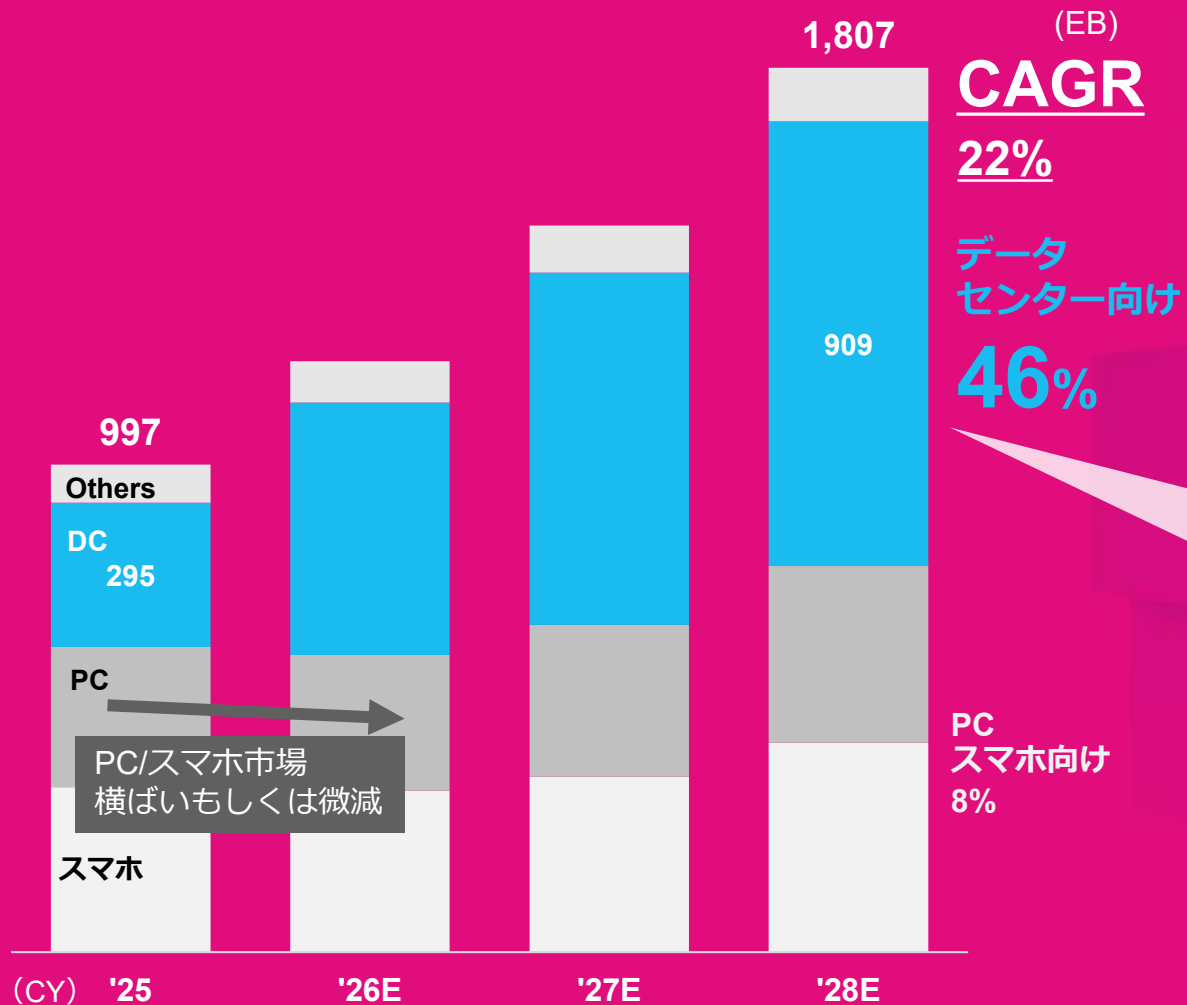
# フラッシュメモリ市場と資源投入

常務執行役員 戦略統括責任者 矢口潤一郎

- 推論AIがもたらす旺盛な需要と成長機会
- 資源投入の方針

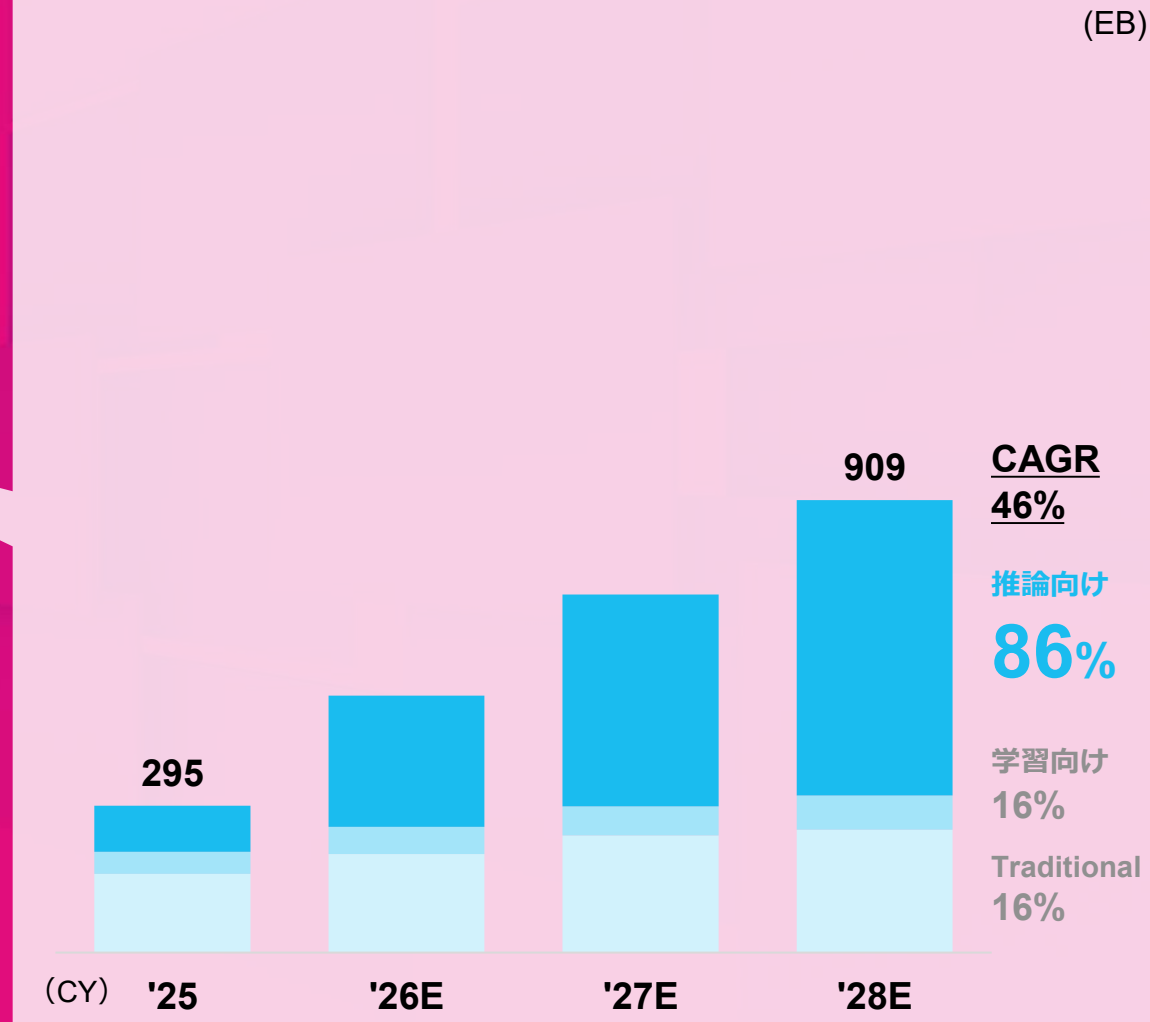
# フラッシュメモリ市場

## フラッシュメモリ市場(EB)



Source: Tech Insights NAND Market Report Q2 2026

## データセンター向けフラッシュメモリ市場

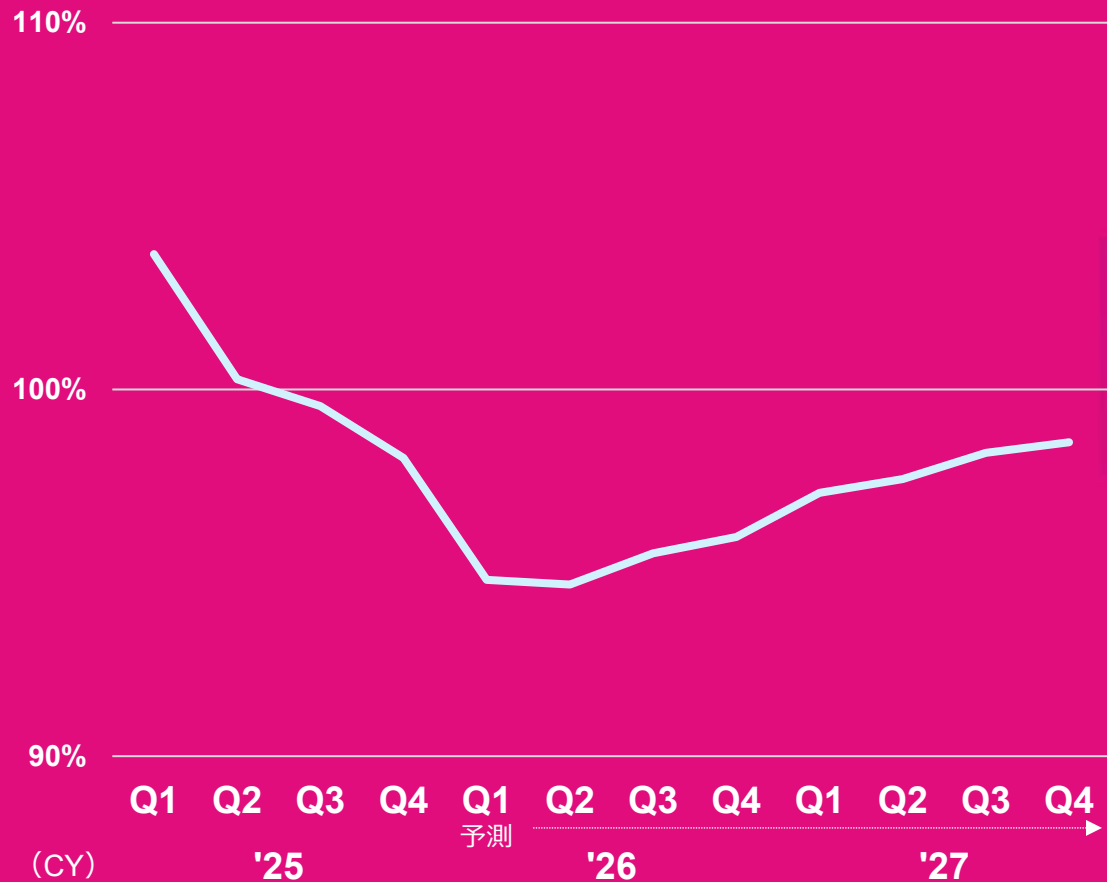


Source: Tech Insights NAND Market Report Q2 2026

# 需給バランスと金額市場予測

## 需給バランス

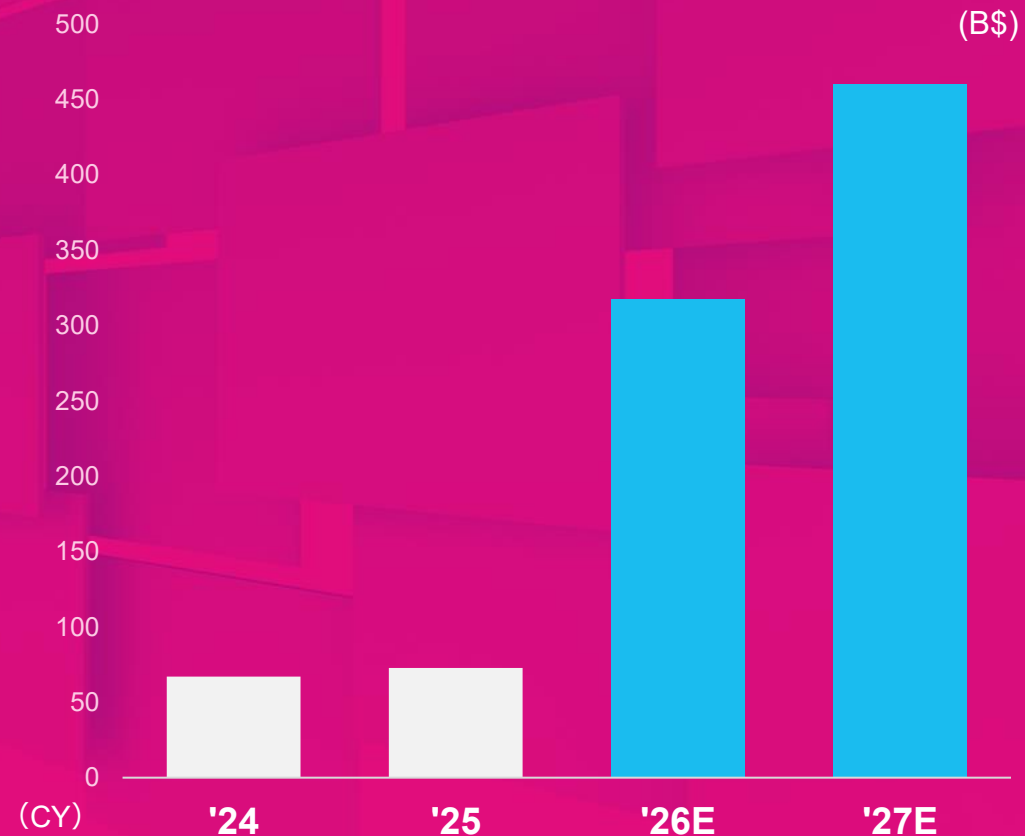
27年中はタイトな状況が継続



Source: Tech Insights NAND Market Report Q2 2026

## フラッシュメモリ金額市場

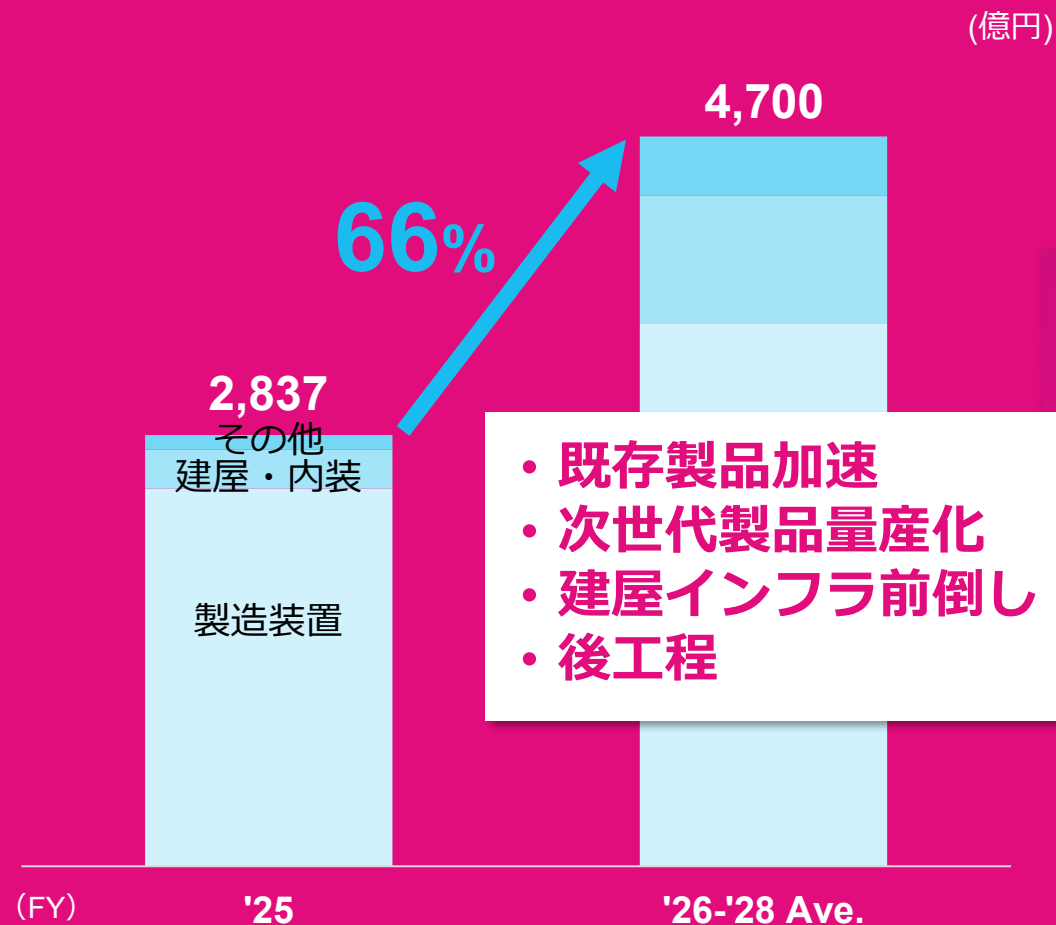
ASP上昇による金額市場の急伸長



Source: Tech Insights NAND Market Report Q2 2026

## 設備投資計画

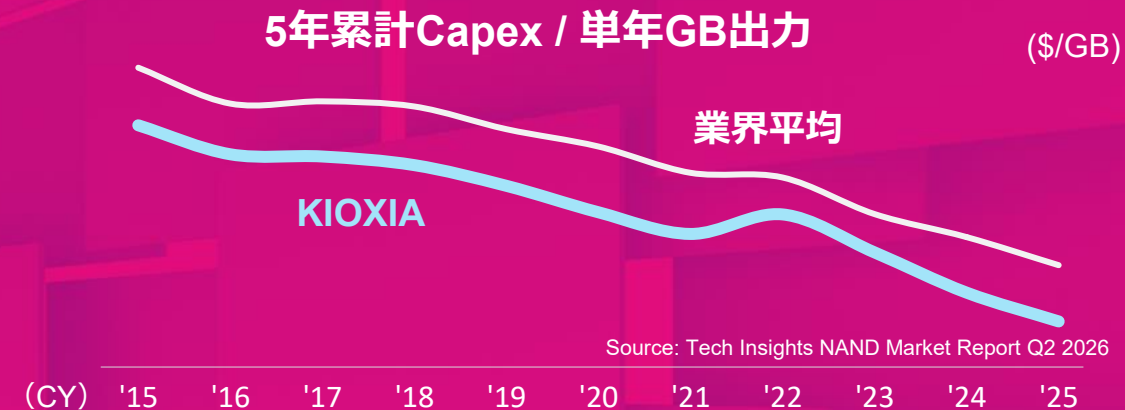
年間約4,700億円を計画



- ・ 既存製品加速
- ・ 次世代製品量産化
- ・ 建屋インフラ前倒し
- ・ 後工程

## 投資効率推移

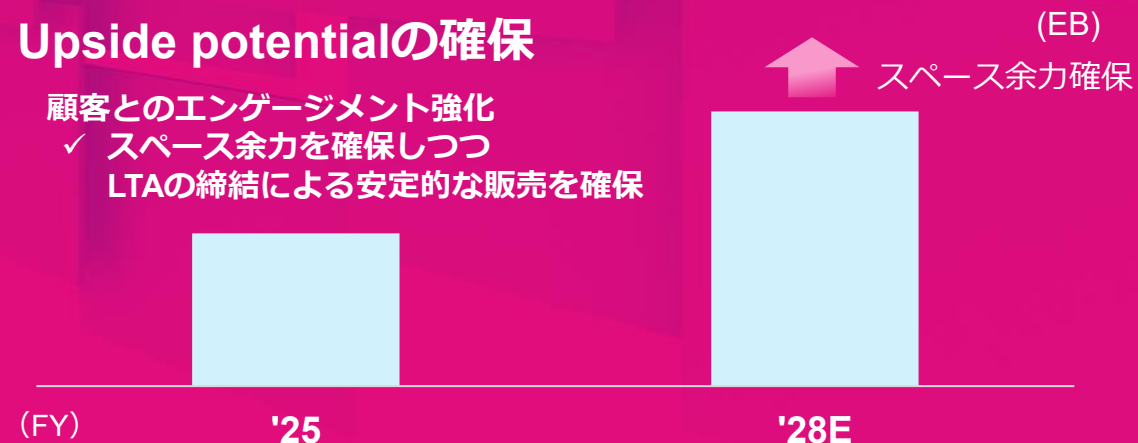
高い投資効率の実現



## 前工程能力計画

Upside potentialの確保

- 顧客とのエンゲージメント強化
- ✓ スペース余力を確保しつつ
- LTAの締結による安定的な販売を確保



## GB あたり前工程コスト

世代交代による前工程GBコストの削減

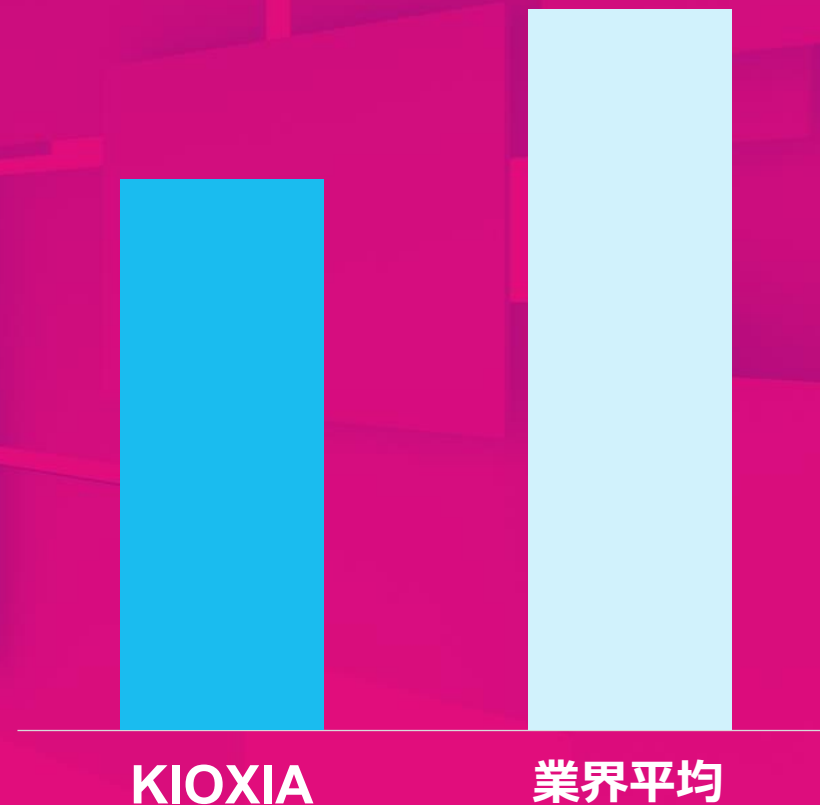


積層数のみに頼らないBit Densityの向上  
2次元Shrink×適切な積層数

年率 **10** %台の削減

## GBあたりコスト(CY25)

効率的な設備投資によりコスト競争力を堅持

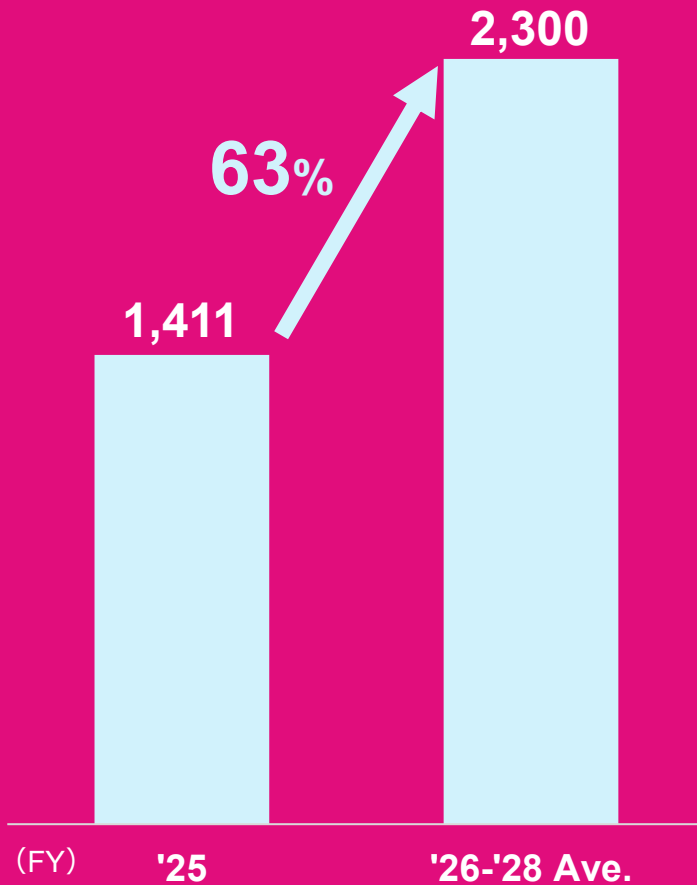


Source: Tech Insights NAND Market Report Q2 2026

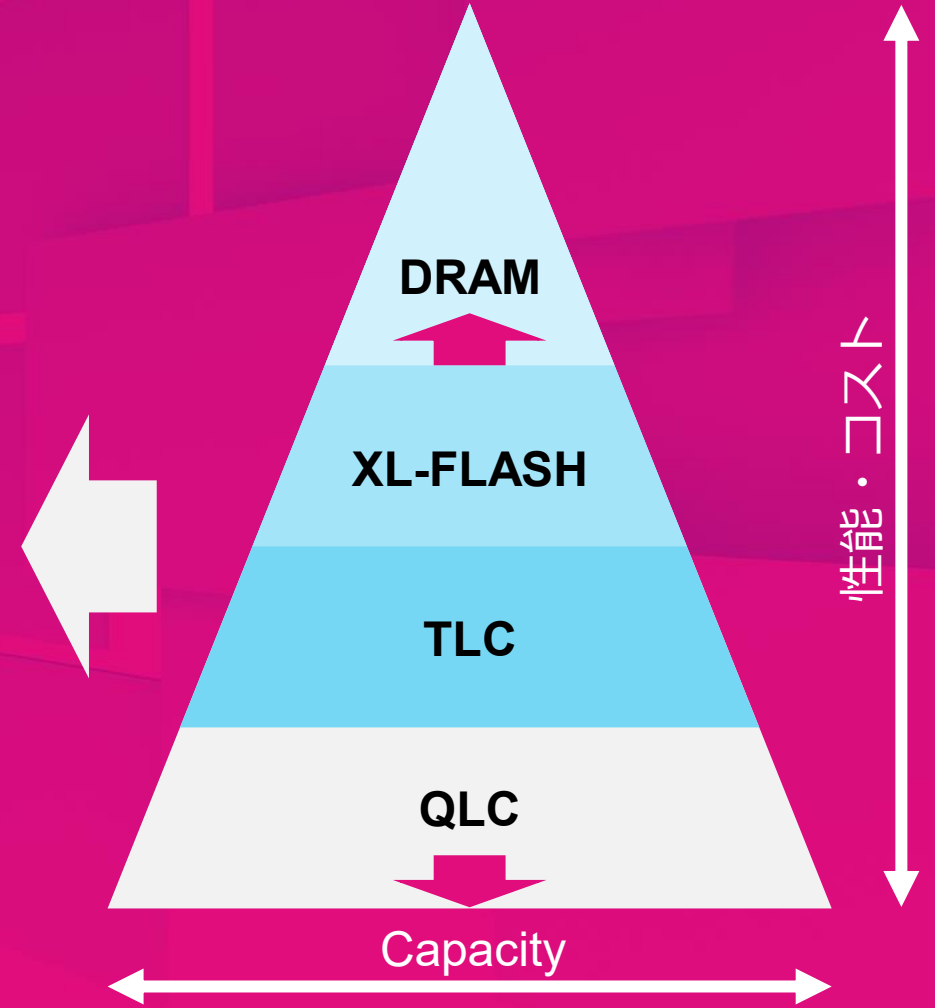
## 研究開発費

年間2,300億円の研究開発費を投入

(億円)



## AIの進化によるメモリ階層の進化に対応



# SSDが牽引する推論AI

常務執行役員 SSD事業部長 横塚 賢志

- **2025年度からの成果**
- **成長する推論AIシステムが抱える課題**
- **推論AIシステムが創出するSSDの新用途**
- **各課題を解決する当社最新SSDラインアップ**

“超”大容量 SSD KIOXIA LC9シリーズ



~ 245.76 TB

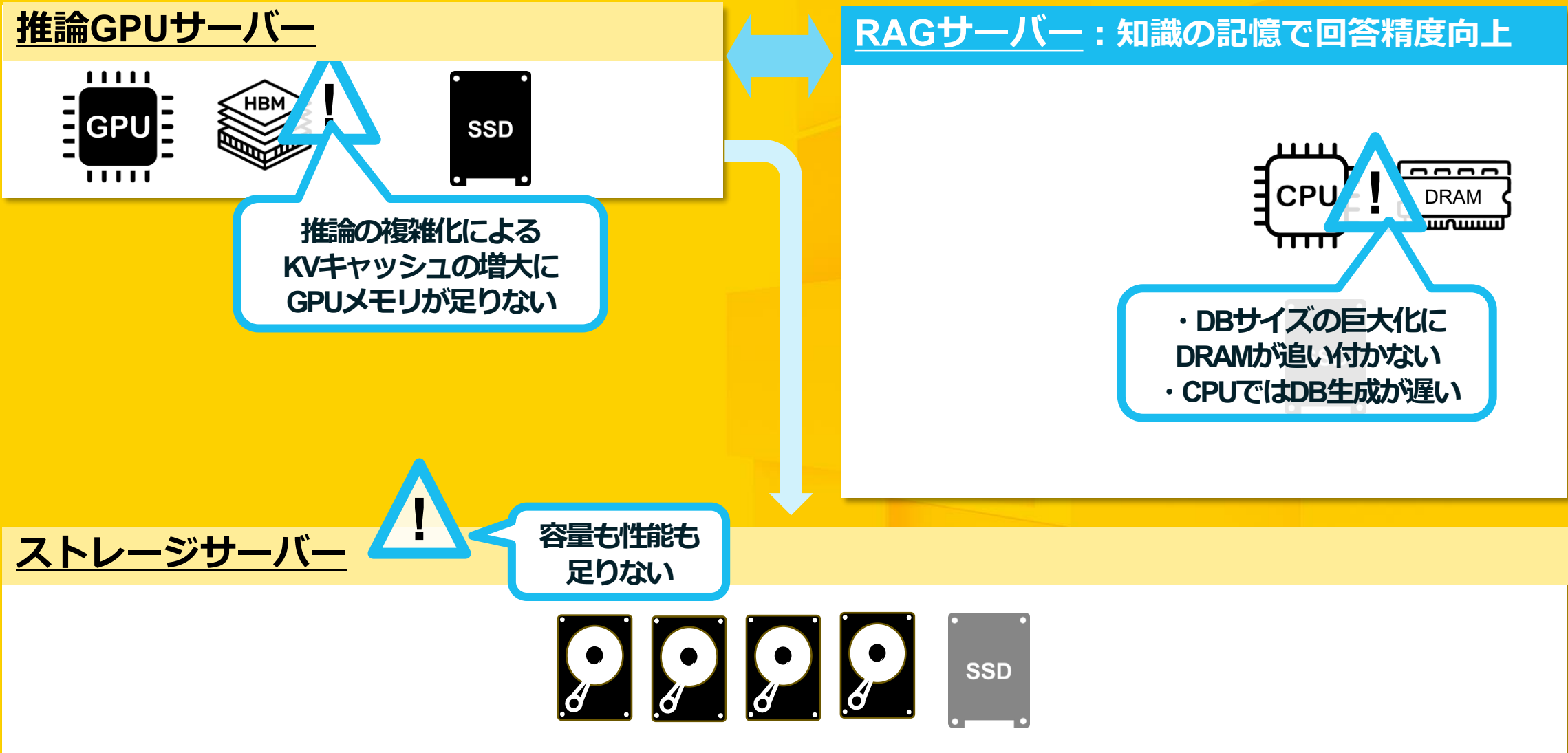
生成AIで要求される機能・仕様を  
満たす大容量SSD

推論精度・速度向上ソフトウェア  
KIOXIA AiSAQ™



RAGの精度向上に向け、  
SSDで大規模ベクタDBを構築し、高速検索する技術  
NVIDIA cuVSとの連携により、  
GPUを活用してインデックス構築を高速化  
Milvusへの採用により、システムへの導入が加速

# 成長する推論AIシステムが抱える課題



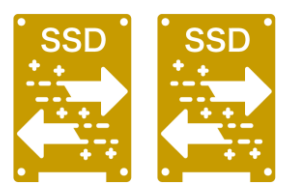
# 最新の推論AIシステムが創出するSSDの新用途

## 推論GPUサーバー



**Context Memory Storage (CMX) サーバー**  
KVキャッシュを拡張して推論を効率化

**高帯域 KIOXIA CMシリーズ**

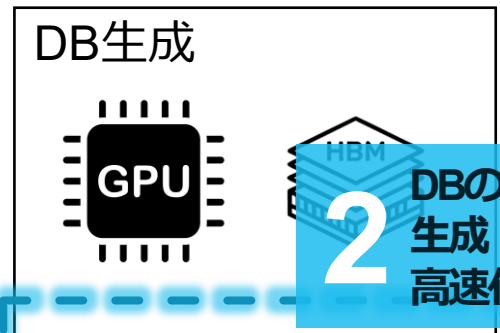


**NVIDIA Storage-Next™ サーバー**  
GPUのメモリ領域を拡張

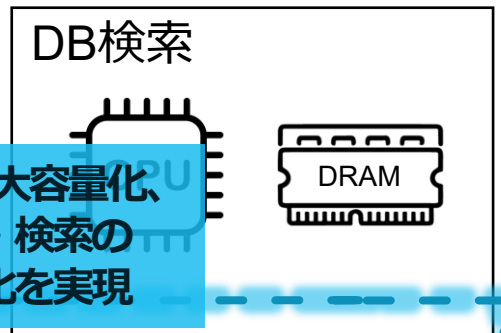
**高性能 KIOXIA GPシリーズ**



## RAGサーバー：知識の記憶で回答精度向上



**Super High IOPS SSD**



**大容量 KIOXIA LCシリーズ**



## ストレージサーバー：爆増する生成結果の記憶



## NVIDIA CMXサーバに対応



- KVキャッシュ用途に最適化
- 自社開発コントローラによる高電力効率の実現
- PCIe®最新世代への対応と、最新標準・規格（NVMe™, OCP）のサポート
- 液冷システムへの対応



## NVIDIA Storage-Next™に対応 Super High IOPS SSD

- 専用SoCとXL-FLASH™を組み合わせることで、これまでにない高性能を実現
- 100M IOPS以上の次世代AI処理を実現する圧倒的な処理性能と低レイテンシ
- フラッシュメモリをHBMの拡張・補完領域として活用し、高性能とコスト効率を両立



## 次世代AIストレージ基盤を実現

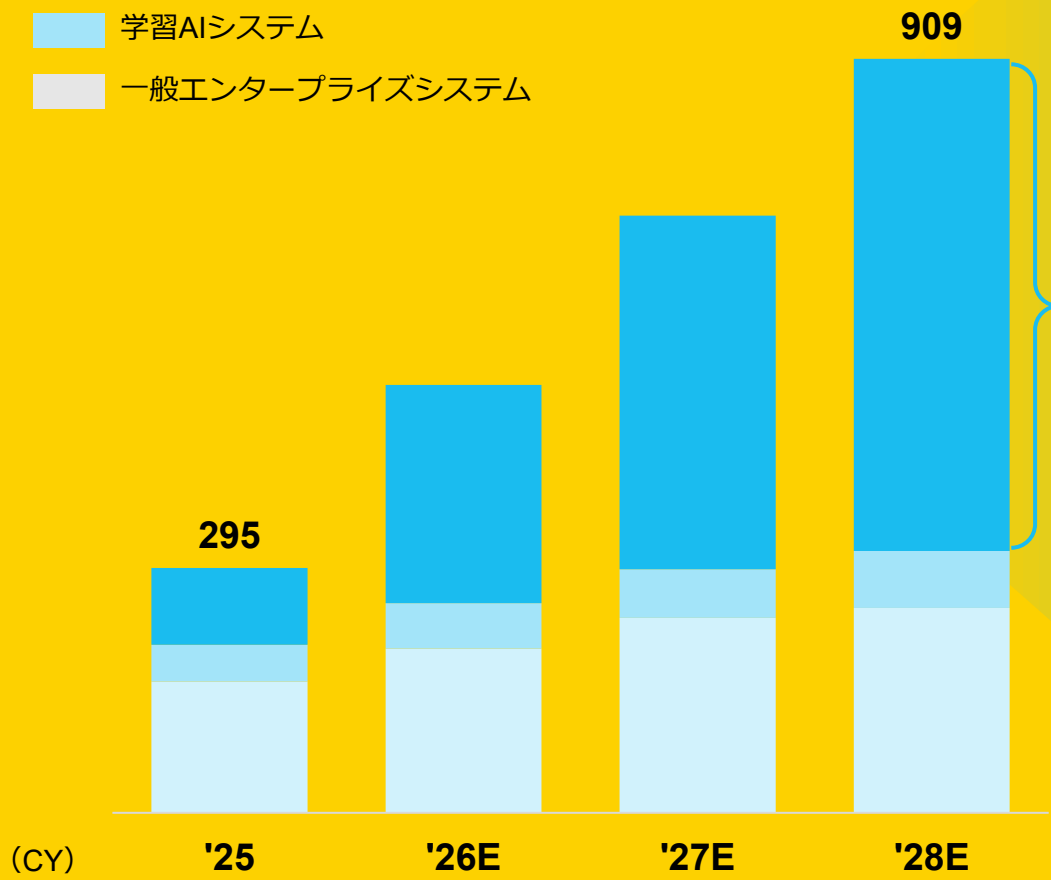
- 業界最大級の容量となる、第8世代 BiCS FLASH™ 2Tb QLCを採用
- 高度な設計・実装技術により、小型NANDパッケージ内に32枚積層を達成
- 標準フォームファクタE3.Lで245TBの“超”大容量を実現、TCOの最適化に貢献
- 量産出荷開始

# 推論AIシステムの成長を支えるキオクシアのSSDラインナップ

## データセンターSSD向けNANDフラッシュ市場成長予測

(EB)

- 推論AIシステム
- 学習AIシステム
- 一般エンタープライズシステム



CAGR 推論向け  
**86%**

Source: Tech Insights NAND Market Report Q2 2026



### KIOXIA CMシリーズ

TLCフラッシュメモリ搭載 高帯域SSD



### KIOXIA GPシリーズ

XL-FLASH™搭載 高性能SSD  
Super High IOPS SSD



### KIOXIA LCシリーズ

QLCフラッシュメモリ搭載 大容量SSD

# 第10世代BiCS FLASH™における テクノロジーリーダーシップ

執行役員 メモリ事業部長 井上 敦史

# Agenda

- AI推論システムの進化と二軸戦略による対応
- 第10世代BiCS FLASH™の技術優位性
- 第10世代BiCS FLASH™の開発ステータス

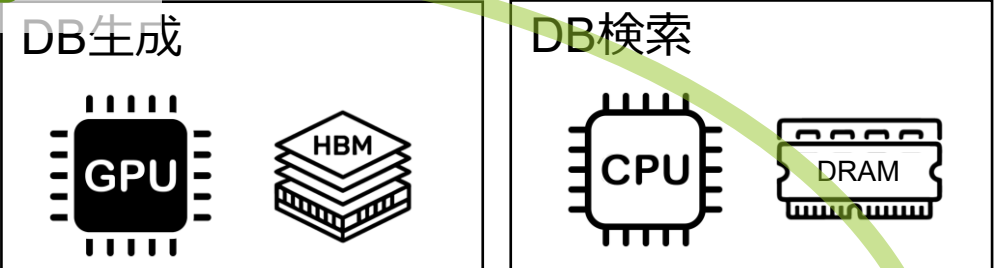
# AI推論システムの進化とSSD/NANDへの要求

AI推論処理の進化とともにSSDへの要求が多様化  
高電力効率 (=低消費電力)とともに各用途に最適なメモリ製品を開発

## 推論GPUサーバー

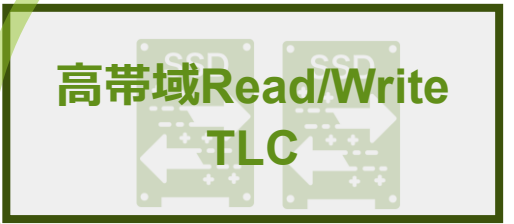


## RAGサーバー



低消費電力

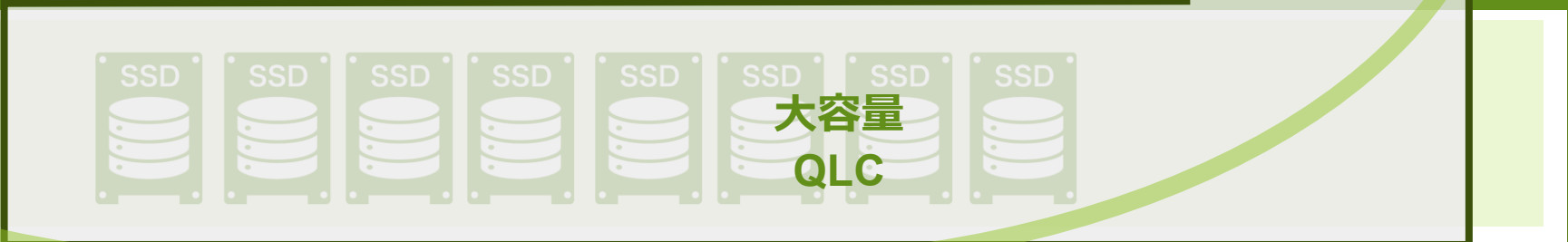
## Context Memory Storage (CMX) サーバー



## NVIDIA Storage-Next™ サーバー



## ストレージサーバー：爆増する生成結果の記憶



# BiCS FLASH™ロードマップ

二軸戦略を継続・拡張

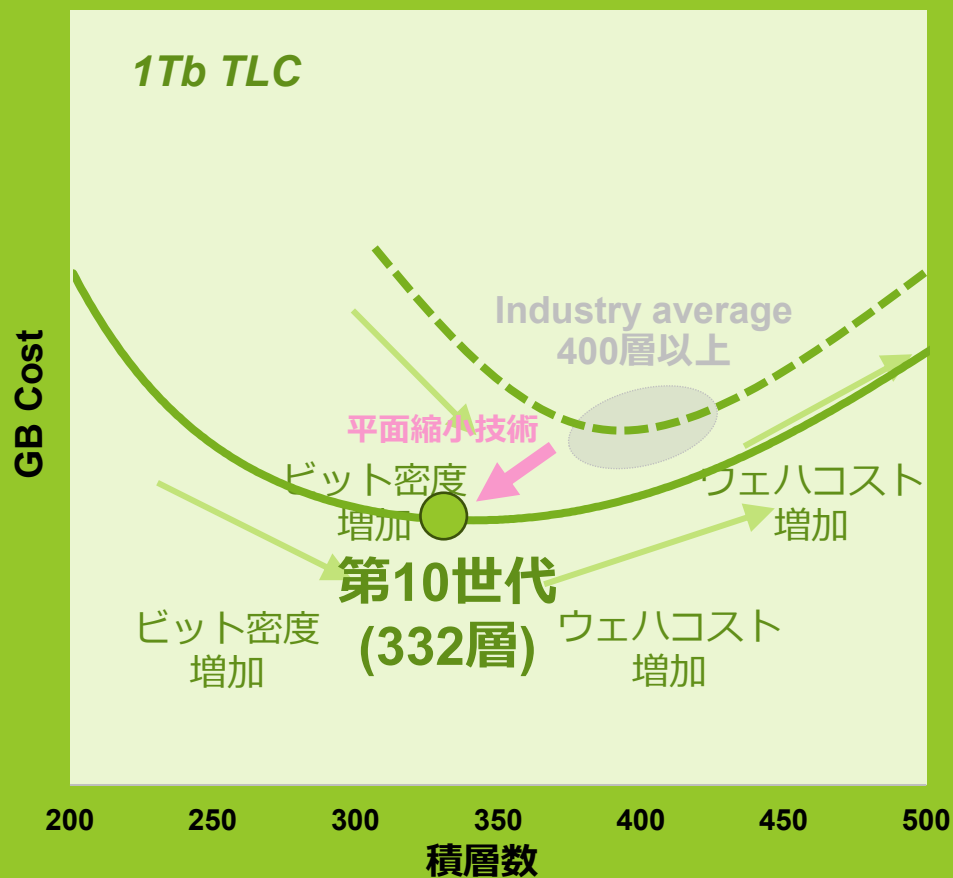
最適なCapexでGB生産量を最大化し、様々な用途に対応するNANDを提供



# 第10世代BiCS FLASH™技術優位性（積層数）

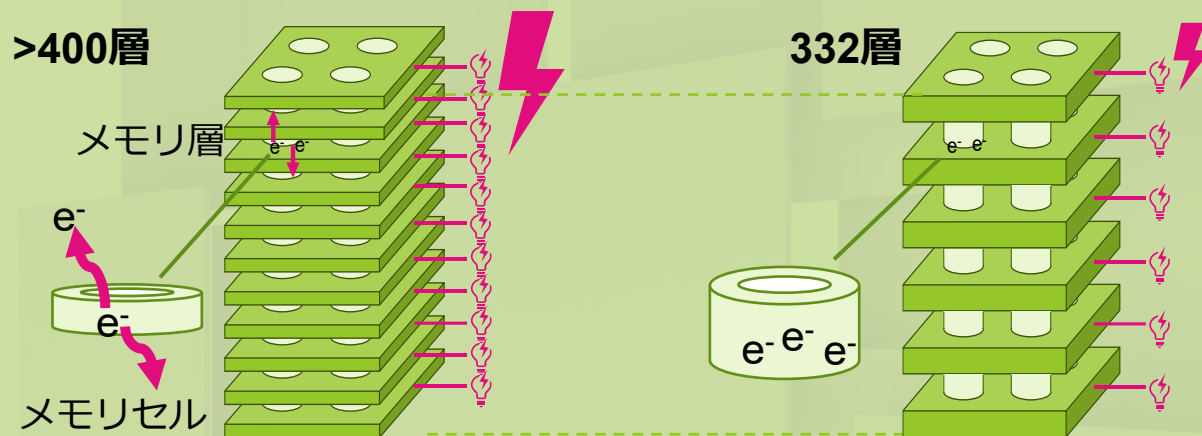
最適な積層数選択によりコスト競争力、消費電力向上を実現  
チップサイズ、投資額、電力効率のバランスを重視

## 第10世代BiCS FLASH™での積層数とコストの関係



※KIOXIA's estimation

## 332層を選択するメリット



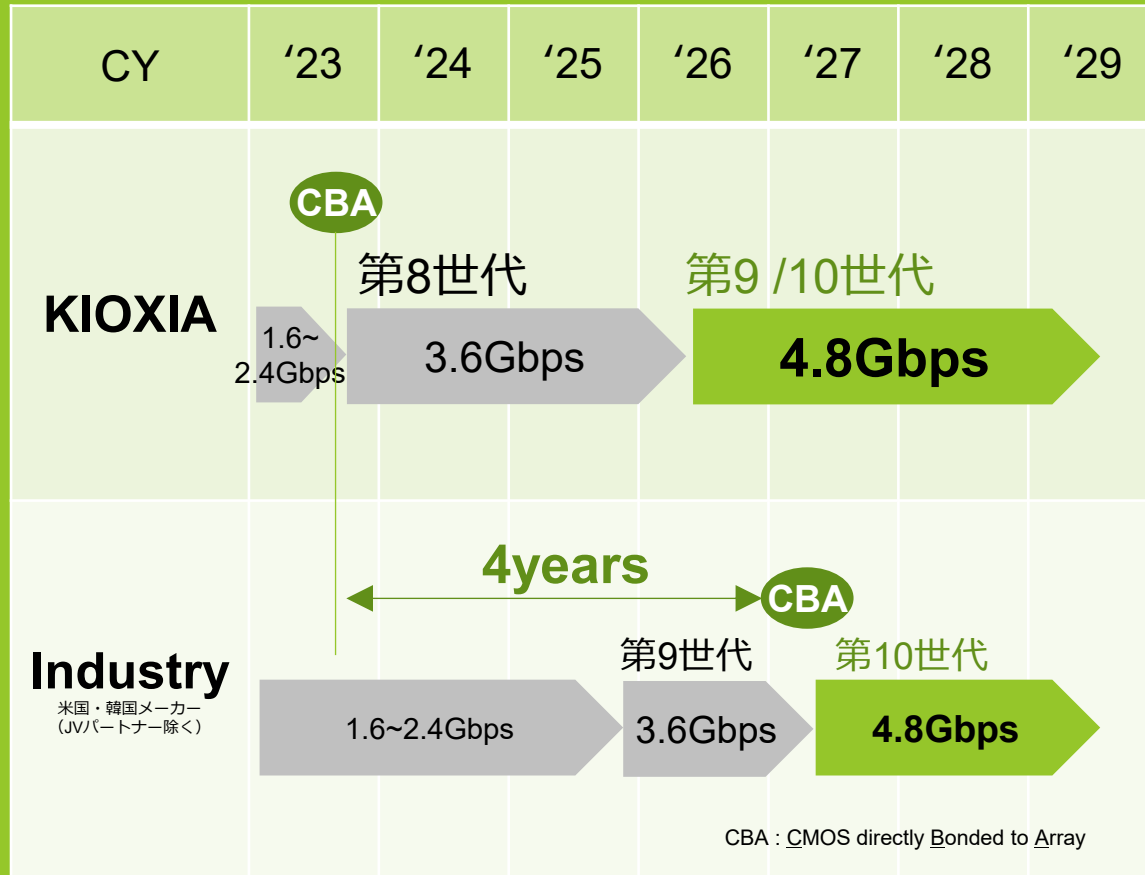
	Stacking Layer	GB Cost	Power Efficiency	Cell Reliability
<b>332層 vs &gt;400層</b>	About <23%	About <10%	About >10%	About >35%

※KIOXIA's estimation

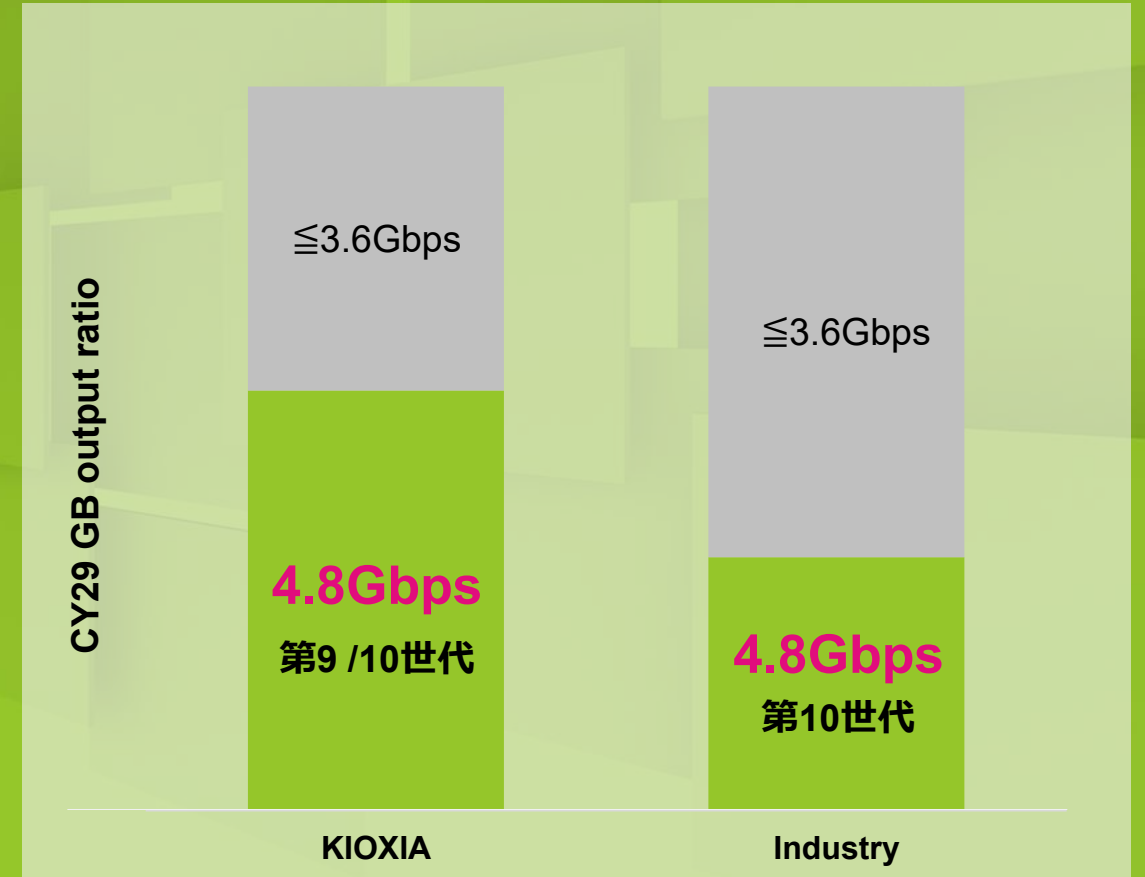
# 第10世代BiCS FLASH™技術優位性（CBA）

CBA技術の早期導入により将来的にも他社より優位に高性能品を供給可能

## 4年以上先行したCBA導入



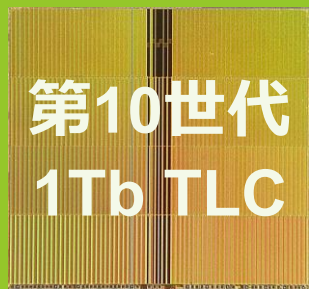
※KIOXIA's estimation







※KIOXIA's estimation

# 第10世代BiCS FLASH™開発状況

第10世代BiCS FLASH™の開発は計画通り進行中



2026年夏サンプル  
提供開始予定

Bit Density		+59%
Interface Speed		+33%
Read Throughput Write Throughput		>15% better >30% better
Read Power Efficiency Write Power Efficiency		>40% better >30% better

Percentage improvements compared to BiCS FLASH™ generation 8



PCIe® Gen.6に対応した  
高帯域TLC-SSD

# 成長を実現させる財務戦略

副社長執行役員 財務統括責任者 河村芳彦

# Agenda

- **利益創出力の高度化**
- **事業の構造的な変化**
- **最高水準の資本効率の達成**
- **キャッシュ創出力の最大化と財務改善**
- **キャピタルアロケーションと株主還元方針**

# 利益創出力の高度化

データセンタ向け需要を捉え、構造的に安定した収益モデルへ  
高成長/高収益分野へのCapex、R&D、人的資源への投資により収益の質を高度化

## 市場



- ✓ 戦略的なデータセンタ向け製品の拡大
- ✓ 複数年LTAによる安定収益構造を実現

### ポートフォリオ

データセンタ向け売上比率

**60%**以上(～FY28)

## 技術リーダーシップ



- ✓ AIシステムへの高付加価値製品 (Super High IOPS SSD他)の提供
- ✓ 大容量QLC・高性能製品 (4.8Gbps)の拡大

### 研究開発費

先端開発中心に

**+60%**以上(対FY25)

## コスト競争力



- ✓ コスト競争力の高い次世代製品へのマイグレーション加速

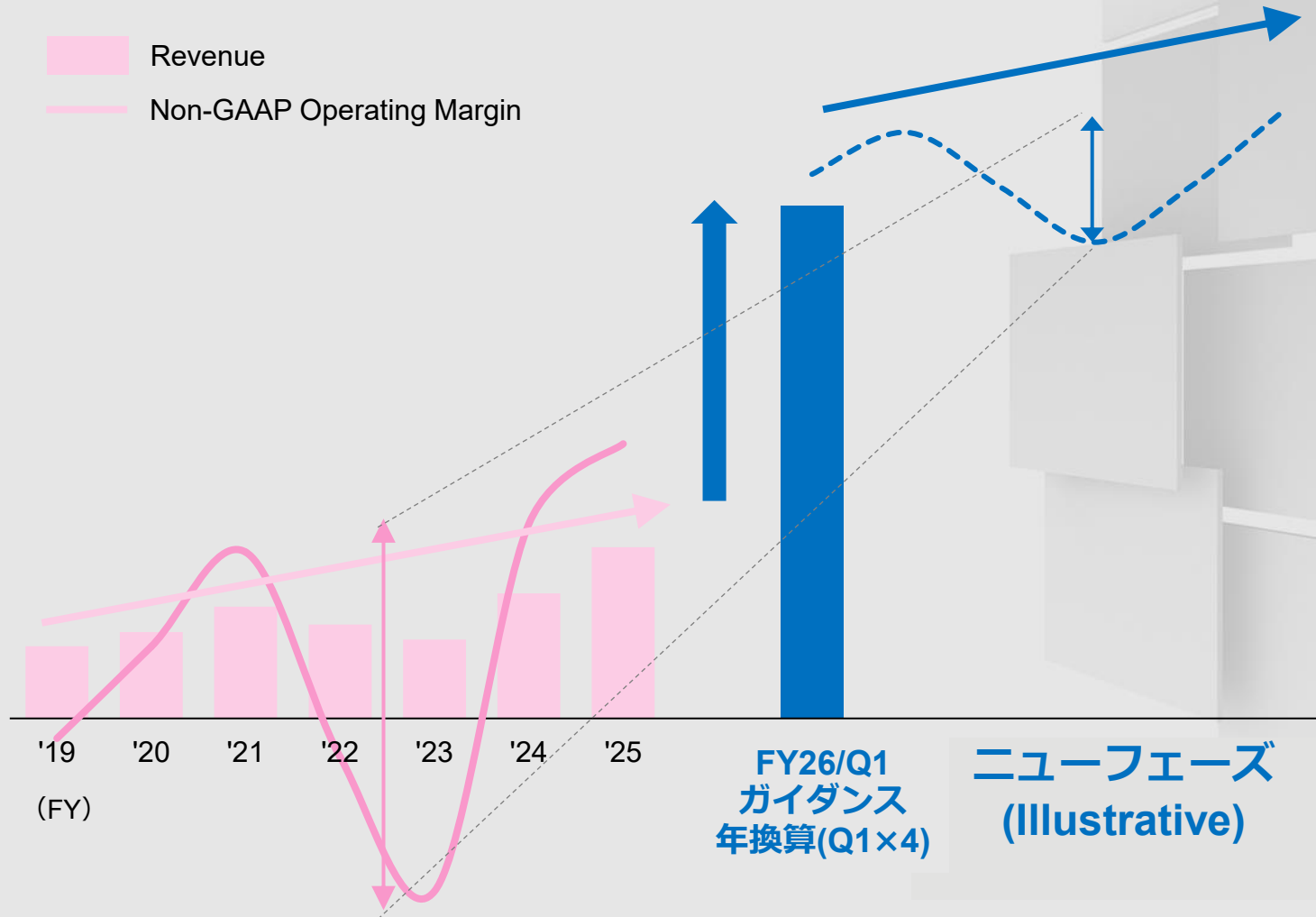
### マイグレーション

第8世代BiCS FLASH™比率

**80%**超<sup>1</sup>(FY26末)

# 事業の構造的な変化：安定的で高収益な成長へ

## 売上・利益率の構造的な向上と収益の安定化



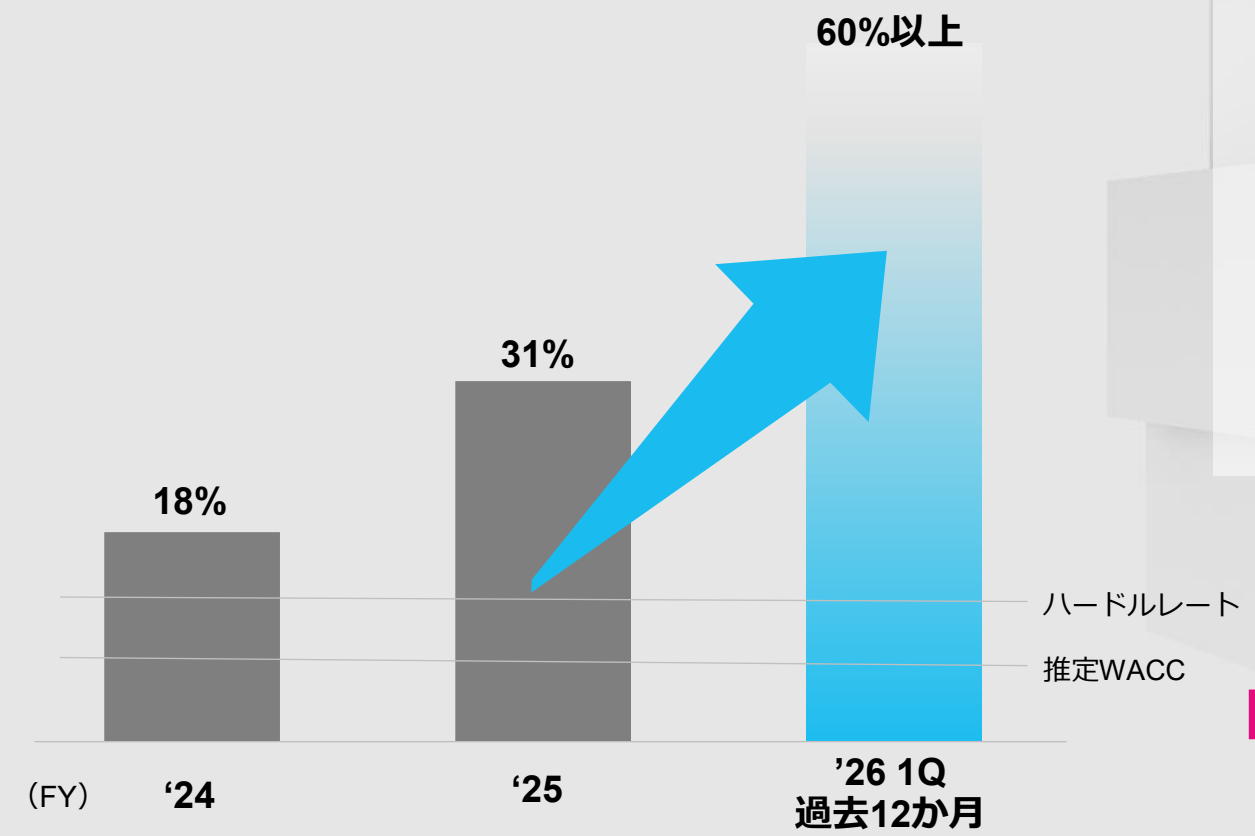
## 事業構造変化のドライバー

市場	Consumer市場にけん引される 周期的な成長からAIインフラ市場による安定的成長へ
ビジネスモデル	1年 LTAから複数年のLTA締結による 売上確度・安定性の向上
技術リーダーシップ	NANDの技術優位性の堅持 (e.g. CBA) AIインフラ市場への高付加価値SSD 製品の投入
効率的な投資とコストカ	技術リーダーシップと規模の経済による、 業界トップクラスのコストカ と投資効率の堅持

# 最高水準の資本効率の達成

厳格な投資判断基準により資産効率の改善を図り、構造的に高ROICモデルへ転換

## ROIC



\*ROIC= 税引後営業利益 / (資本+Net有利子負債)

### 製造業トップレベルのROICを目指す

- ✓ 高成長・高収益分野へのCapex、R&D、人的資源への集中投資
- ✓ 投資基準(ハードルレート)以上の高収益案件に絞った厳格な投資判断

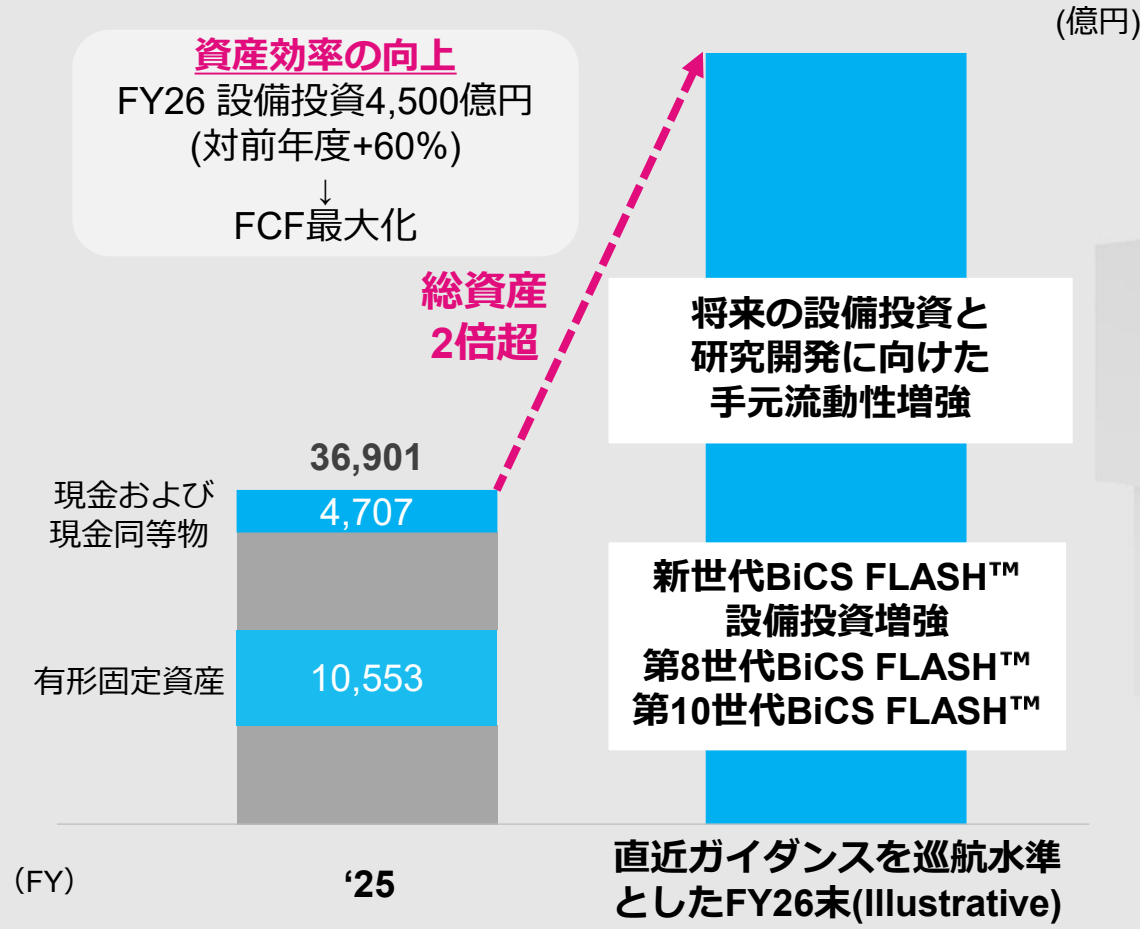


**EPS、一株当たりFCFの大幅な向上**

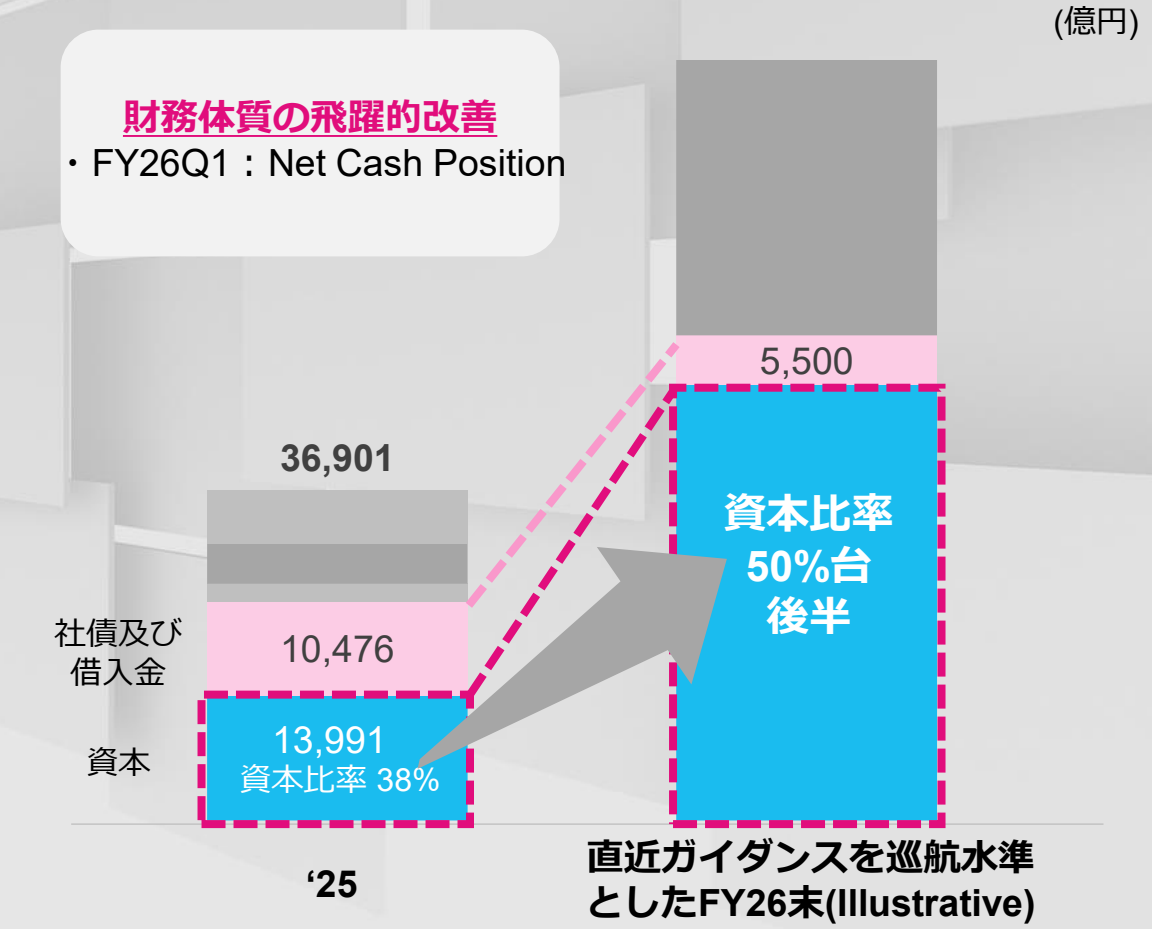
# キャッシュ創出力の最大化と財務改善

## 成長投資と財務健全性を両立し、更なる企業価値向上へ

### 資産

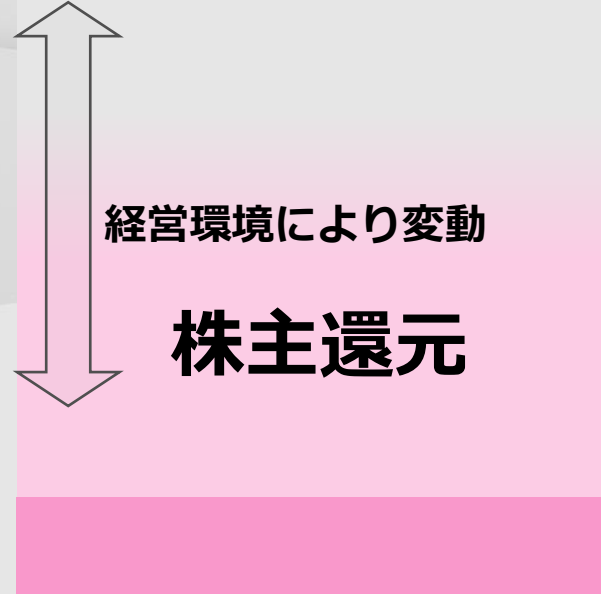


### 負債および資本



# キャピタルアロケーションと株主還元方針

## 企業価値向上に向けた規律ある資本配分



**追加還元を検討**

**配当(ベース)：  
累進配当政策を開始**

- 1 企業価値向上に向けた資本配分の優先事項
  - ・ 将来のCapex、R&D、人的資源への投資に必要な十分な流動性の確保
  - ・ 財務健全性の強化
  - ・ 運転資本およびその他確定支出の確保
- 2 当社は複数年にわたる累積FCFで還元を検討します。

**KIOXIA**